

共通戦略2	新たな可能性を切り拓く多様な連携の推進
-------	---------------------

施策4	行政・関係機関との連携による課題解決支援の強化
-----	-------------------------

1 令和4年度 施策の方向性
事業者や地域が抱える課題は高度化・多様化しており、行政においても商工業振興に関する課題解決のため、様々な施策を展開している。そこで、政官財との連携体制構築による地域の課題解決及び行政等との連携強化による経営の課題解決を目指す。

2 事業概要 ※ () は活動目標値

<p>(1) 政官財連携促進事業 商工会、行政、公的機関、団体等の政官財が連携して地域課題の解決に取り組むため、連携内容や手法について検討した。</p> <p>■活動内容 ・地域課題解決のための政治や行政との連携方法について、県連合会や他機関との情報交換を行う。</p> <p>■達成状況 ・政官財連携方法の調査・研究（調査・研究） <行政との連携事業> ▽潟上市主催：メルカリShops活用セミナー（R4.6.16） ▽商工会主催：潟上市企業「就職面接会」（R4.10.21） 共催：潟上市、ハローワーク秋田、ハローワーク男鹿 後援：秋田地域振興局 ▽潟上市主催：インボイスセミナー（R4.11.29）</p>
<p>(2) 施策要望実現促進事業 業種・業界で抱える高度な経営課題や地域の賑わい創出のための施策など、アンケートにより幅広く意見を集約し、行政に対して支援策を要望した。</p> <p>■活動内容 ・商工会員に対し「原油価格・物価高騰支援策」アンケートを実施し、経営状況・景況感の把握及び行政への要望について情報収集を図った。 ・上記アンケート集計結果及び職員からの支援施策要望の意見収集を行った。</p> <p>■達成状況 ・アンケート調査・分析：1回（1回） ・支援施策の要望：17施策（10施策）</p>
<p>(3) 小規模企業振興条例制定促進事業 小規模企業振興条例制定に向けて、行政・関係機関と連携で取り組み、事業者の経営課題解決及び持続的発展を支援した。</p> <p>■活動内容 ・市行政との情報交換 ・理事会役員会での要望内容確認等</p> <p>■達成状況 ・小規模企業振興条例の制定実現に向けた要望書提出（条例の制定実現）</p>

3 施策目標及び達成状況					
施策目標	実績値（目標値）				
	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
(1) 行政への要望実現数	—				
政官財との連携協議により提案された要望実現数	(-)	(2件)	(2件)	(2件)	(2件)
達成状況	-				
(2) 行政との連携事業の実施数	3回				
連携先(行政、近隣商工会、外部機関、大学等)との共同事業数	(3回)	(3回)	(5回)	(5回)	(7回)
達成状況	達成				

4 施策目標に関する検証

(1) 行政への要望実現数
<<効果があった事業及びその内容>> 何が良かったのか ・ 施策要望実現促進事業 長引く新型コロナウイルス感染症や原油価格・物価高騰の影響を受けて疲弊する事業者への支援施策の充実のため、早期に市行政へ要望書を提出し、要望事項を実現化できたこと。
<<検討の余地がある事業及びその内容>> 何が悪かったのか ・ 政官財連携促進事業 政官財連携に向けた調査・研究をするための情報収集が不足していたこと。
(2) 行政との連携事業の実施数
<<効果があった事業及びその内容>> 何が良かったのか ・ 政官財連携促進事業 市行政とは連携し、事業者から要望の多い各種セミナーを開催できたこと。 市の共催、県の後援を受けた潟上市企業「就職面接会」を開催し、地元企業のPR及び地元就職促進を実績につなげることができたこと。
<<検討の余地がある事業及びその内容>> 何が悪かったのか ・ 小規模企業振興条例制定促進事業 潟上市では条例の制定を行わず、各要望事項に対し早期に実現させて課題解決をしたい旨の回答を得ている。

5 次年度への改善点

(1) 政官財連携促進事業 政官財が連携して地域課題を協議する体制を構築し、市行政への要望につなげる。
(2) 小規模事業者振興施策要望実現促進事業 小規模企業振興のための施策実現に向けて、引き続き積極的に要望活動を行っていく。